

## 6月定例山行記録

## 笠取山(1953m)

標高差 643m

日時: 2022年6月11日(土曜日) 天気曇りのち雨

集合: 鶴瀬駅西口元はちや前 5:50集合

### アクセス:

往 鶴瀬駅西口 6:00—川越インター(関越・圏央道)—青梅インター6:40—奥多摩湖  
(トイレ休憩) 7:40—天狗棚橋—一ノ瀬林道—作場平登山口 8:55 着

復 作場平 15:00—丹波道の駅 15:40~15:55—青梅—所沢—鶴瀬駅西口 18:00 解散

### コース

作場平 9:15—一休坂分岐 9:40—ヤブ沢峠 10:40—笠取小屋(トイレ・行動食) 11:00~11:20  
—3つの川の分水嶺 11:30 集合写真

Aコース 笠取山山頂 12:20—水干尾根分岐 12:55—笠取小屋(トイレ・昼食) 13:30~13:50  
—一休坂分岐 14:40—作場平 15:00 着 歩行時間 4時間40分

Bコース 水干尾根分岐 11:50—笠取小屋(トイレ・昼食) 12:25~12:50—作場平着 14:30  
歩行時間4時間05分

費用 およそ6000円

参加者 1班 ◎新井・古川・狩野・手塚  
2班 ◎土田・向井・佐藤・笠原(さ)  
3班 ◎福寿谷・笠原(恵) 吉田・高草木  
4班 ◎吉川恵・高橋・大橋 CL  
◎班長 先頭斎藤SL 写真担当染谷 計17名

Bグループ 吉田 高橋 手塚 狩野 古川 (吉川恵 大橋) 下山Aグループ

梅雨のこの時期会山行実施するには悩みます。三芳観光バスを利用するにあたり、キャンセルは前日の午前中と言われています。今回は、山の天気ポイント予報のアプリ3社を利用して、2社が午前中は曇り15時から雨の予報だったので雨対策覚悟で実施しました。

下見の時は、一ノ瀬林道が道路不良のため開通していませんでしたが、今回は市役所に確認して通れることになりました。作場平から、気持ちよい山道を歩き始めました。途中川にかかる橋が何か所もあり、滑りやすかったです。ヤブ沢峠の手前小さい橋が崩れ小川を飛び越えて渡るときには、新井さんのサポートが助かりました。笠取小屋では、トイレ休憩と軽く行動食を食べて3つの川の分水嶺まで、なだらかな登り道を進みました。分水嶺の碑の前で集合写真を撮とり、雨も時折降ったり止んだり、山頂は霧がかかっていたので、山頂登頂組A10名と、水干分岐組B7名に分かれ、笠取小屋で合流することにしました。山頂組斎藤・水干組大橋で行動しました。水干組は多摩川源流の水滴を見て触ることが出来、笠取小屋で温かいコーヒーをいただき、下り道が不安なので5人は早めに登ってきた道を降りることにし、14:30分頃到着。2人は登頂組を待って、予定したコースを12人で降りて、途中、遠くで雷が鳴り始めたのを機に、雨具を着用しました。手際よく着用して、良い経験にもなりました。本来なら、下りでも休憩をとるべきでしたが、雨足も強くなったので一気に降りてきました。下りが苦手なメンバーも多いので、休憩の必要を確認すればよかったかなと反省しました。帰路のバス内では、新人向井さん佐藤さん他会員の皆さんから感想をいただき、雨対策の山行としても貴重な体験になりました。

記 大橋